



やさしいところ (思いやり Caring)

正直なところ (誠実さ Honesty)

がんばるところ (責任感 Responsibility)

大切に思うところ (尊敬心 Respect)

2018年3月1日

幼保連携型認定こども園

YMCA 保育園

3月えんだより

3月の聖句： 「あなたの未来には希望がある。」

エレミヤ書 31章 17節

今年度もあと一ヶ月となりました。暦の上では春とはいえ、まだまだ寒さが続きます。しかし、陽のあたる長さや体に感じる風は、春がもうすぐそこまで来ていることを教えてくれます。春になると、一つずつ学年があがり、小学校へ進学し、又新しい出会いが訪れる四月になります。それは、言い換えると別れがあるということになります。子ども達が大きくなることは、新しい自分と出会い、古い自分とお別れすることのように感じます。子ども達が、交わりの中で、自ら考え、試行錯誤し、自分の力でできたことに新しい自分の喜びを感じて力となります。そのためにも、安心で、安全な場が必要です。子ども達が精神的に自由になる場、心を寄せ、安心しきれぬ大人が必要です。しかしながら、新聞を開くたびに暗澹たる思いになってしまう事が毎日のように掲載されており、一見他人事のように感じられても、その社会の中に、子ども達が出て行くことも事実であります。

聖句の「あなたの未来には希望がある」という言葉は、明るい希望とは裏腹に、当時の国王の不安と恐れから、幼子が虐殺され、その悲惨な現実の中で嘆く親たちに、神から告げられた言葉です。そんな状況の中で、誰が希望を見いだせるのでしょうか。苦境に遭遇し、絶望の淵に突き落とされた時に、慰めにもならない言葉でしょう。しかし、子ども達が、希望を見出せない状況に陥った時に、苦しみ悶える時に、絶対的に信じて伝えてあげたいと私は思います。

暗闇の中、イエスは、闇を照らす光として生まれました。闇は光を消すことは出来ませんし、光が来れば、必ず闇は退きます。子どもの力を信じ、可能性を信じて待ち、如何なる状況になろうとも、子どもが道を開いて希望を持つことを信じたいと思います。待ちたいと思います。進級する子ども達に、そして、卒園する子ども達に、今月の聖句を送りたいと思います。最後になりましたが、四月から始まりました一年間もご支援、ご協力を頂きました皆様に心より感謝申し上げます。ありがとうございました。

3月	乳児 (0,1,2歳児)	幼児 (3,4,5歳児)
月主題	おおきくなった	力あわせて
月の願い	<ul style="list-style-type: none"> *大きくなったことを喜ぶ。 *自分でできるという気持ちや、したいという意欲を持つ。 	<ul style="list-style-type: none"> *神様の守りの中で、大きくなったことを喜び、感謝する。 *新しい生活へ安心して向かおうとする。 *友だちと協力し、アイデアを出しあい、工夫して遊びを充実させる
讃美歌	つくしのように 幼児讃美歌 58	球根の中には こども改 135